

平成17年9月期第3四半期決算説明会

平成17年7月28日

ファイナンス・オール株式会社

「本資料に掲載されている事項は、ファイナンス・オール株式会社のご案内等のほか、当社の事業戦略等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社の発行する株式その他の有価証券への投資の勧誘を目的としたものではありません。なお、当社は、本資料に含まれた情報の完全性及び事業戦略など将来にかかる部分については保証するものではありません。また、本資料の内容は予告なしに変更又は廃止される場合がありますので、あらかじめご承知おきください。」

(1) マーケットプレイス事業が好調

営業利益が前年同期対比**84%増加**。見積もり件数が50万件。

(2) 公庫証券化ローン『フラット35』が好調

2005年6月末の**融資実行残高870億円**。新規融資金額463億円。

(3) 消費者向け金融サービスのクローリング機能の強化

株式会社ニュートン・フィナンシャル・コンサルティングとの提携

(4) 事業者向けソリューション提供サービスの拡充

エスビーアイ・プロモ株式会社を子会社化

(5) 子会社5社が商号変更

SBIグループのコーポレートブランドを活用

第1部

平成17年9月期第3四半期の業績

(平成16年10月1日～平成17年6月30日)

平成17年9月期第3四半期連結業績

(単位:百万円)

	平成16年9月期第3Q (平成15年10月 ～平成16年6月)	平成17年9月期第3Q (平成16年10月 ～平成17年6月)	前年同期増減率 (%)	通期業績 予想
売上高	7,569	9,709	+28.3	12,500
営業利益	714	1,372	+92.0	—
経常利益	702	1,326	+88.8	1,850
当期利益	464	3,253 ^{※1}	+600.8	3,450

※1 子会社SBIベリトランス(株)の株式公開時の公募増資(平成16年10月)及び子会社SBIモーゲージ(株)の第三者割当増資(平成17年2月・5月)に伴う「持分変動によるみなし売却益」2,550百万円を当期に計上。

平成17年9月期第3四半期単体業績

(単位:百万円)

	平成16年9月期第3Q (平成15年10月 ～平成16年6月)	平成17年9月期第3Q (平成16年10月 ～平成17年6月)	対前年同期増減率 (%)	通期業績予想
売上高	1,201	2,132	+77.6	2,200
営業利益	218	418	+91.2	—
経常利益	237	507	+113.3	560
当期利益	134	285	+113.1	310

平成17年9月期第3四半期セグメント別連結売上高

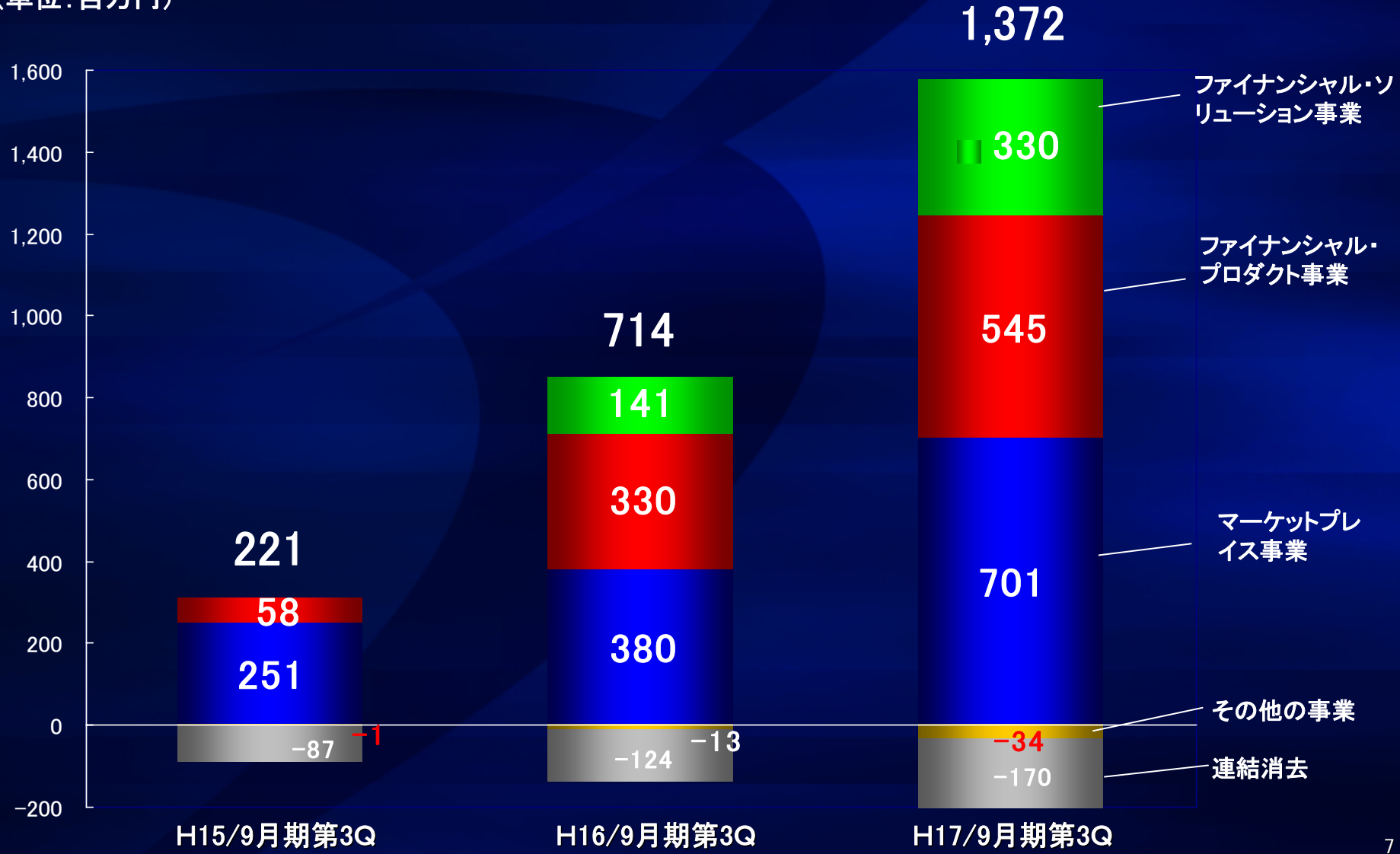
(単位:百万円)



注1. 単位未満は切り捨てにて表示

平成17年9月期第3四半期セグメント別連結営業利益

(単位:百万円)



注1. 単位未満は切り捨てにて表示

平成17年9月期第3四半期の連結業績における主な増収、増益要因

マーケットプレイス事業、ファイナンシャル・プロダクト事業において過去最高の売上高・利益を記録し、ファイナンシャル・ソリューション事業も堅調に推移した結果、連結売上高、利益とも過去最高を大幅に更新

セグメント	増収額 (百万円)	増益額 (百万円)	主な要因
マーケットプレイス事業	1,000	320	【インウェブ】自動車保険見積もり件数が前年同期比49%増。見積もり参加会社が16社から20社に大幅増加。 【イー・ローン】仮申込件数が前年同期比93.3%増。モバイルサービス、一括仮申込サービスが好調。
ファイナンシャル・プロダクト事業	534	215	【SBIモーゲージ】主力商品である住宅金融公庫の「フラット35」の取扱が好調。新規融資実行金額が463億円と前年同期比145%増。 【SBIリース】引き続きリース料収入は堅調推移。
ファイナンシャル・ソリューション事業	539	189	【SBIペリランス】クレジットカード処理件数と店舗数が堅調推移。
その他事業	43	△21	保険代理店事業は堅調推移。住宅ローンコンサルティング事業の収入増加。ただし、住宅ローンコンサルティング事業の person 費などコスト増加により減益。

当社及び当社子会社の商号変更について

SBIのコーポレートブランドを当社グループの商号に冠する



- ① SBIブランド価値の活用
- ② グループの統一感を高める
- ③ グループ各社間の事業シナジー追求
- ④ グループ企業価値の増大

商号	新商号	実施日(予定)
ファイナンス・オール(株)	SBIファイナンシャル・サービス(株)	2006年1月※(予定)
ベリトランス(株)	SBIベリトランス(株)	2005年7月
グッド住宅ローン(株)	SBIモーゲージ(株)	2005年5月
ホームローン・コンサルティング(株)	SBIモーゲージ・コンサルティング(株)	2005年5月
ウェブリース(株)	SBIリース(株)	2005年6月
(株)テックタンク	SBIテクノロジー(株)	2005年8月(予定)
ファイナンス・オール・サービス(株)	SBIファイナンシャル・エージェンシー(株)	2005年6月

※ファイナンス・オールは次回定期株主総会での承認を経て商号変更予定

第2部

平成17年9月期第3四半期 セグメント別概況

(1) マーケットプレイス事業

マーケットプレイス事業のトピックス

- (1) 総合比較サイトへの変革。
子会社インターアイを吸収合併し、マーケットプレイス事業の集約化・効率化を推進。
- (2) インズウェブの参加保険会社数が最多規模に到達。
「自動車保険一括見積もり請求サービス」の見積もり可能な保険会社数が20社に到達。利用者数と保険会社数の双方において、**トップクラスの地位を確立**。
- (3) 外国為替証拠金取引の比較サイトを開設。
「保険」「ローン」「キャッシング」「クレジット」につづく、5件目の金融関連の比較サイト。

総合比較サイトへの変革

子会社インターアイを吸収合併。マーケットプレイス事業は**大いなる飛躍のステージ**を迎えた。

金融関連情報と生活関連情報との相乗効果を図る

金融関連、生活関連情報



吸収合併

100%子会社



生活関連情報

集約化
効率化



総合比較サイトとして
さらなるステージへ

比較ALL

マーケットプレイス事業の展開



主要ポータルサイトを中心とした100以上のネットマーケティングチャネル

<総合比較サイト>

比較ALL™

- ・ブロードバンド比較
- ・カード比較
- ・リフォーム比較
- ・キャッシング比較
- ・チケット流通サイト
- ・外為比較
- ・E-LOAN
- ・保険の窓 インスタウェブ
- ・引越達人
- ・ピアノ買取見積もり
- ・リッチダット
- ・レンタルサーバー見積もり
- ・化け犬.jp
- ・航空券見積もり
- ・メトセク.jp
- ・保険比較
- ・ローン比較
- ・引越し見積もり

(金融付帯サービス)



(金融プロダクト)



(金融ソリューション)



成長するマーケットプレイス事業

トランザクション・ユーザー数の推移

(件数)

200,000

180,000

160,000

140,000

120,000

100,000

80,000

60,000

40,000

20,000

0

※トランザクション・ユーザー数＝サイト上で一括見積もり、資料請求、仮申込等の取引を行なったユニークなユーザーの数

前年同期比90.3%増

64,962

95,384

181,541

非金融分野のトランザクション・ユーザー数

29,280件

非金融分野のトランザクション・ユーザー数

152,261件

2003年4月～6月

2004年4月～6月

2005年4月～6月

マーケットプレイス事業の状況

■ トランザクション・ユーザー(TU)数の前年同期比

※トランザクション・ユーザー数＝サイト上で一括見積もり、資料請求、仮申込等の取引を行なったユニークなユーザーの数

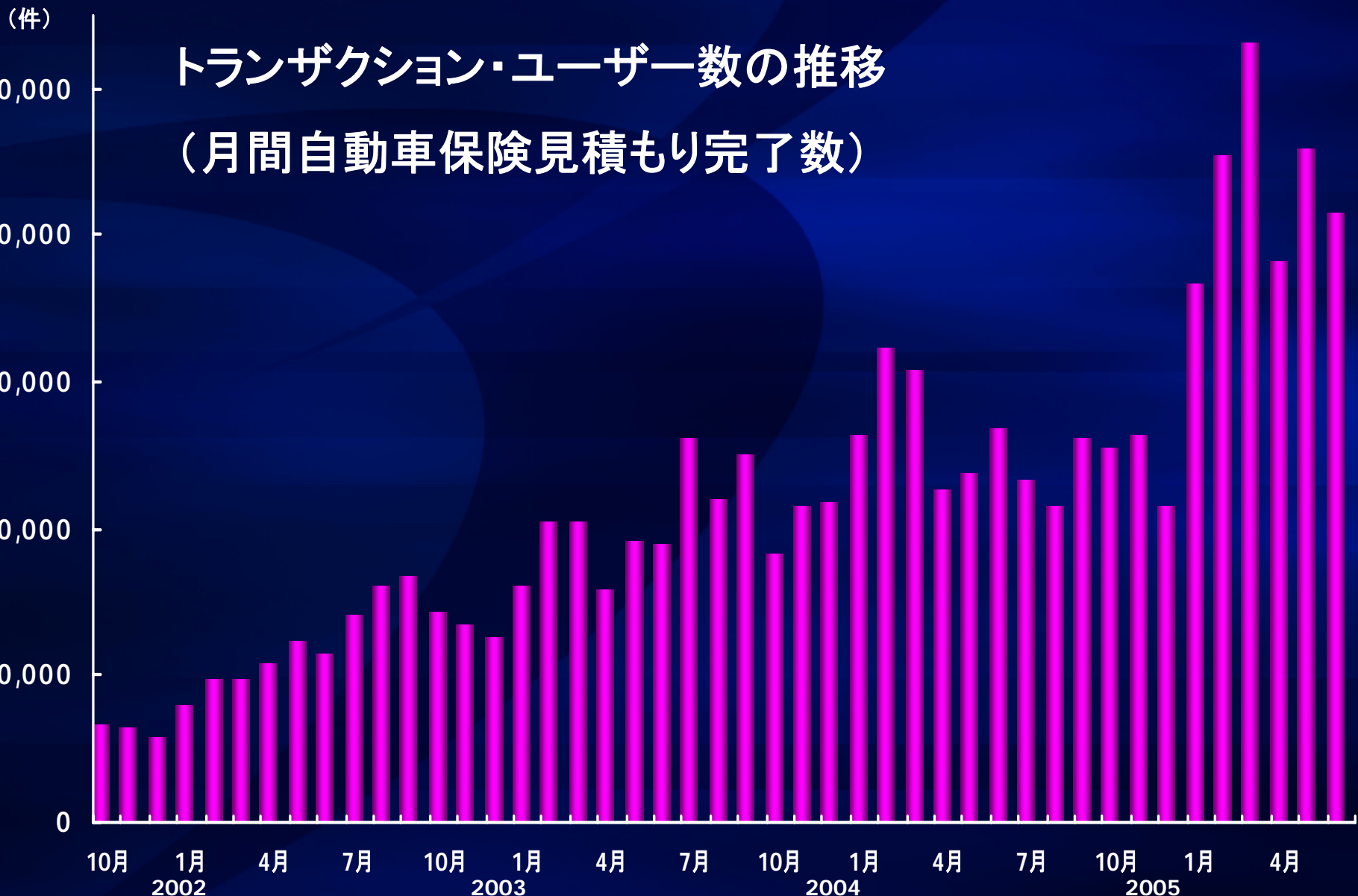
平成16年9月期第3Q (平成15年10月～平成16年6月) TU数	平成17年9月期第3Q (平成16年10月～平成17年6月) TU数	前年同期比 (%)
269,108	498,962	+85.4

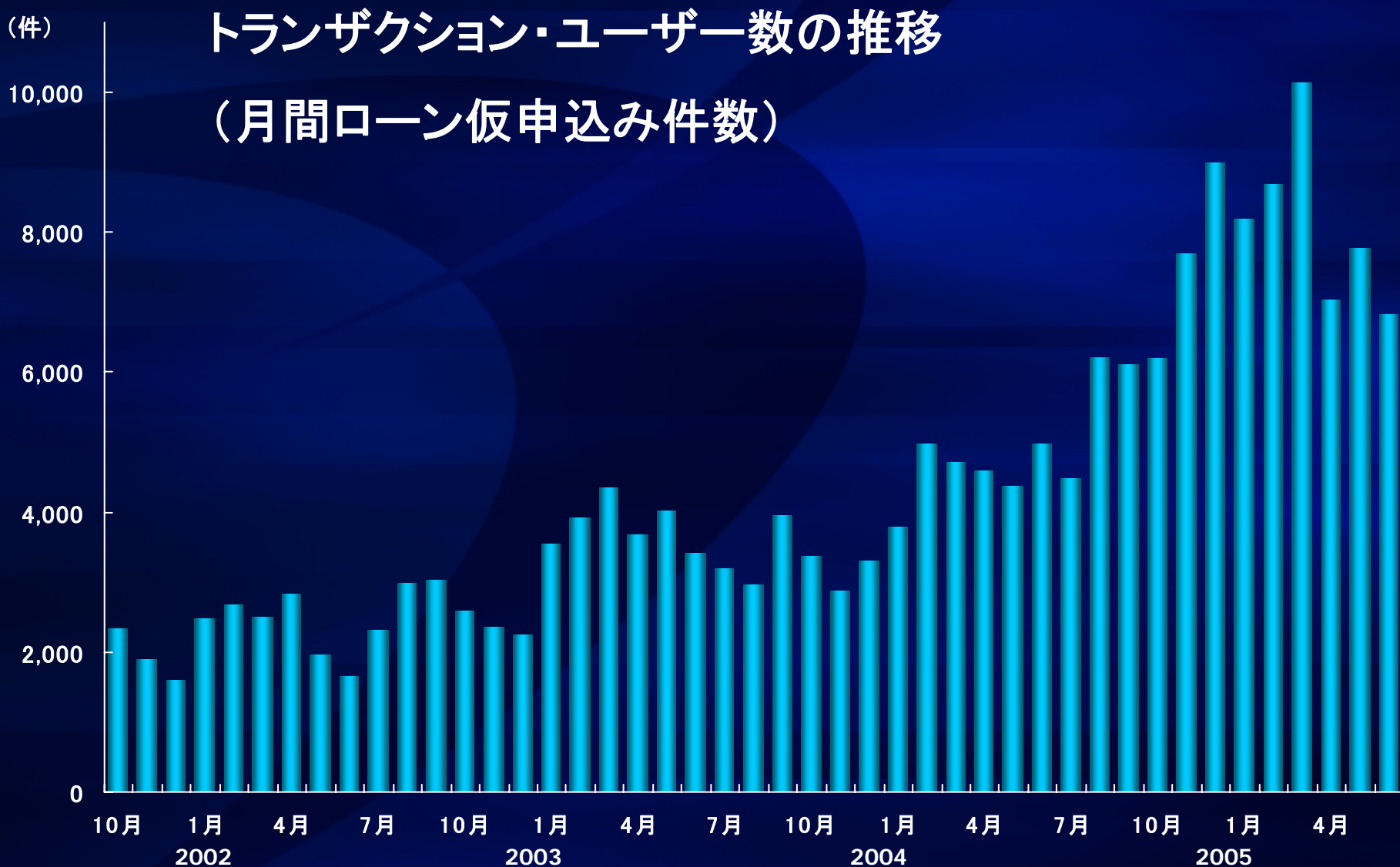
■ ページビュー(PV)の前年同期比

平成16年9月期第3Q (平成15年10月～平成16年6月) PV	平成17年9月期第3Q (平成16年10月～平成17年6月) PV	前年同期比 (%)
30,818,945	79,971,765	+159.4

インズウェブ事業

トランザクション・ユーザー数の推移 (月間自動車保険見積もり完了数)





■インズウェブのランザクション・ユーザー数



(自動車保険見積もり完了数の前年同期比)

*SS件数=ショッピングセッション:見積りに必要なデータのを入力を完了したユーザーの数

平成16年9月期第3Q (平成15年10月～平成16年6月) SS件数	平成17年9月期第3Q (平成16年10月～平成17年6月) SS件数	前年同期比 (%)
223,595	334,033	+49.4

■イー・ローンのランザクション・ユーザー数



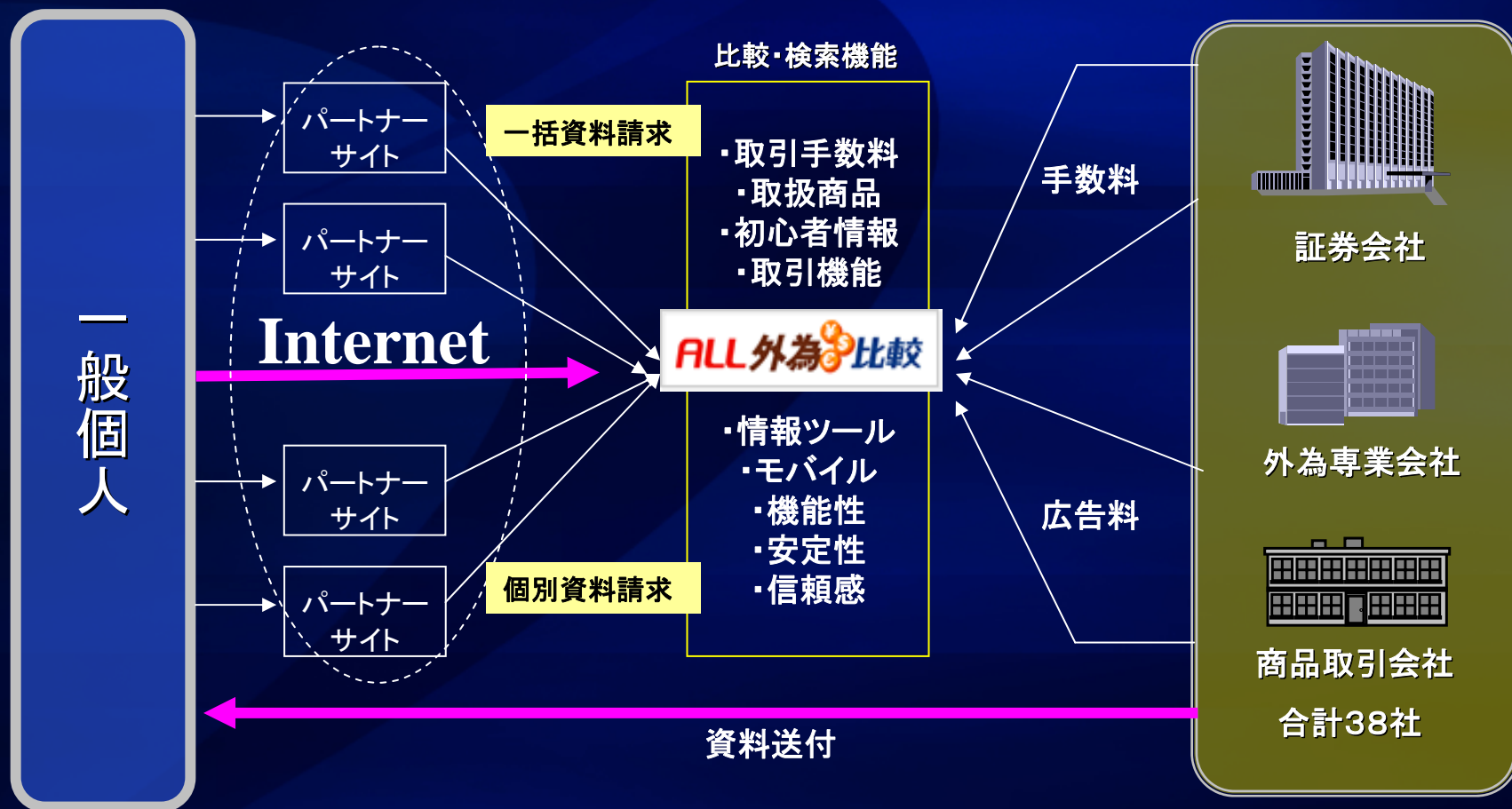
(ローン仮申込み件数の前年同期比)

平成16年9月期第3Q (平成15年10月～平成16年6月) ローン仮申込み件数	平成17年9月期第3Q (平成16年10月～平成17年6月) ローン仮申し込み件数	前年同期比 (%)
36,962	71,455	+93.3

金融分野の比較サイトを開設

外国為替証拠金取引の一括資料請求が可能な比較・検索サイト「ALL外為比較」を開設。初年度5,000件の資料請求を目指す。

インズウェブ、イー・ローン事業のノウハウを活用



(2) ファイナンシャル・プロダクト事業

ファイナンシャル・プロダクト事業のトピックス

- (1) SBIモーゲージが東京スター銀行と提携。
住宅ローン顧客の相互紹介を開始。東京スター銀行にてSBIモーゲージの主力商品「スーパーフラット35」の相談受付、申込が可能になった。
- (2) SBIモーゲージが伊藤忠商事子会社と提携。
建築工事の進捗状況に合わせたつなぎ資金などを組み合わせた住宅資金マネジメントの「グッド住宅あんしん保証パック」の取扱いを開始。
- (3) SBIモーゲージが第三者割当増資を実施
事業拡大にかかる資金調達及び株式公開を視野に入れた資本政策。みなし売却益約20億円が当期連結決算の特別利益に計上。

成長著しいSBIモーゲージの「グッド住宅ローン」

(億円)

グッド住宅ローン実行残高推移



フラット35(公庫証券化ローン)が牽引

平成16年12月より開始した公庫証券化ローン「フラット35」が引き続き好調。新規融資実行件数、新規融資実行金額が急増。

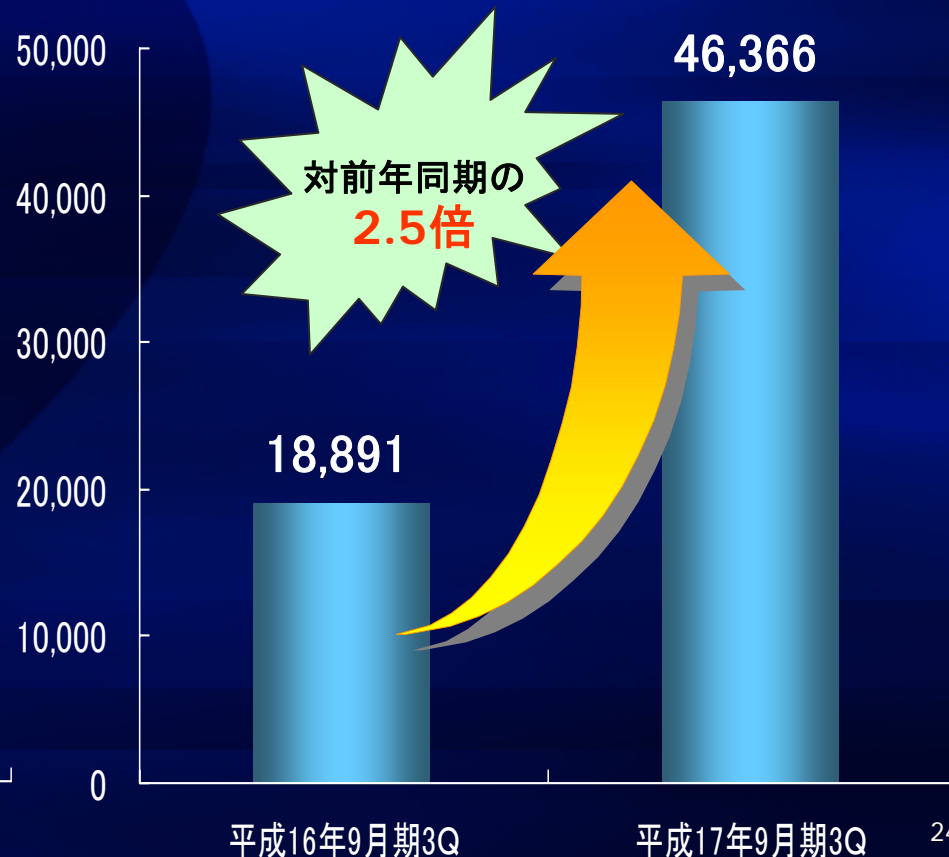
<新規融資実行件数>

(単位:件)



<新規融資実行金額>

(単位:百万円)



グッド住宅ローンの実績

住宅ローン新規実行金額 前年同期比

(単位:百万円)

平成16年9月期第3Q (平成15年10月～平成16年6月) 新規実行金額	平成17年9月期第3Q (平成16年10月～平成17年6月) 新規実行金額	前年同期比(%)
18,891	46,366	+145.4

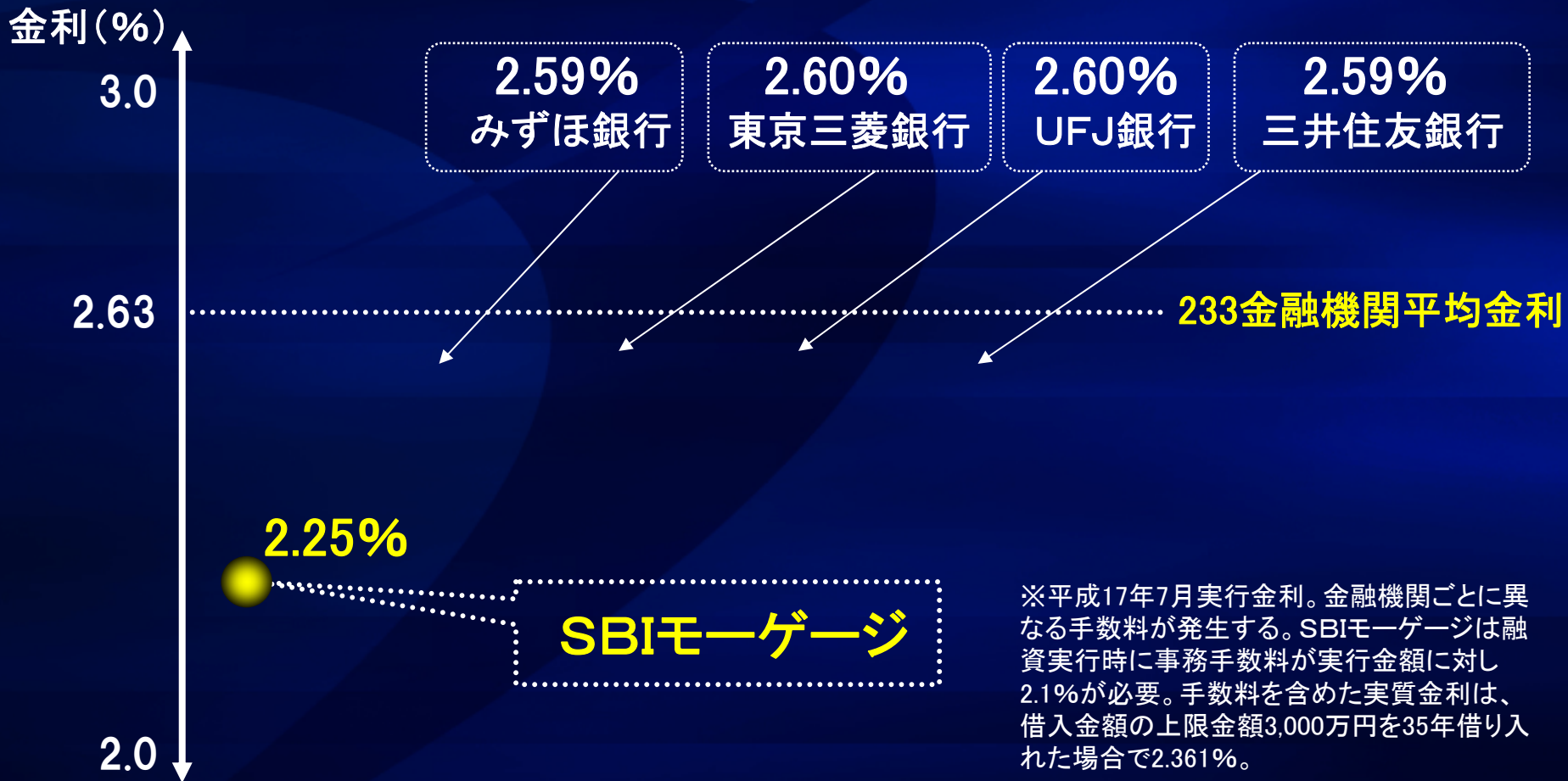
住宅ローン実行残高 前年同月比

(単位:百万円)

平成16年6月末現在 融資実行残高	平成17年6月末現在 融資実行残高	前年同月比(%)
37,394	86,984	+132.6

フラット35(公庫証券化ローン)の金利比較

最長35年固定金利、最低金利2.23%でスタート。平成17年7月においても、全233の金融機関の中で**最低金利水準**を実現。



※平成17年7月実行金利。金融機関ごとに異なる手数料が発生する。SBIモーゲージは融資実行時に事務手数料が実行金額に対し2.1%が必要。手数料を含めた実質金利は、借入金額の上限金額3,000万円を35年借り入れた場合で2.361%。

フラット35(公庫証券化ローン)取扱機関の実績

「フラット35」上位10機関の実績

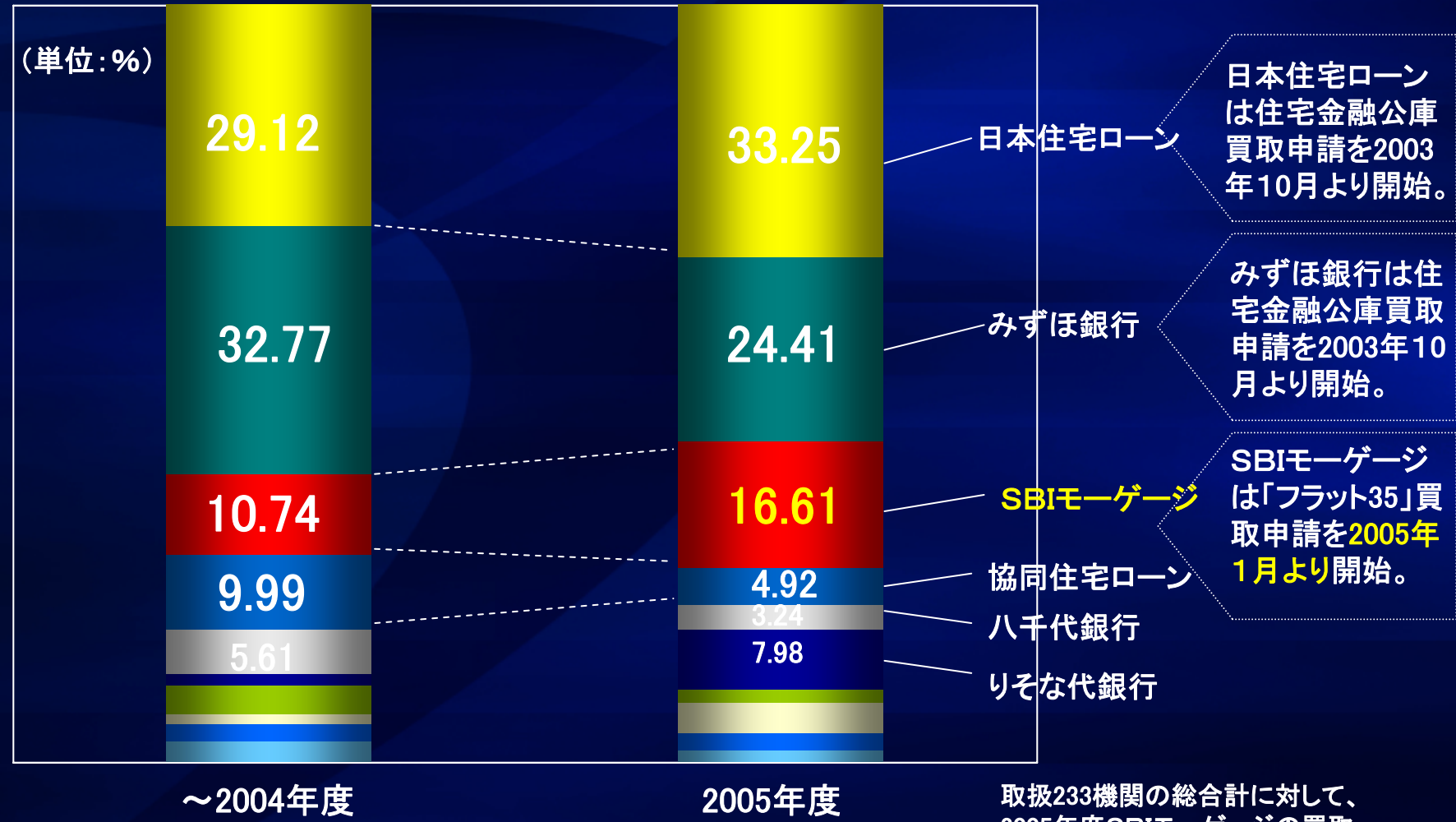
金融機関名	買取申請件数 (累計)	買取申請件数 (2005年度)	融資金利(%)
日本住宅ローン	7,231	3,161	2.49
みずほ銀行	6,901	2,321	2.59
SBIモーゲージ	3,080	1,579	2.25
協同住宅ローン	1,864	468	2.55
八千代銀行	1,092	308	2.40
りそな銀行	992	759	2.35
池田銀行	672	157	2.50
東京三菱銀行	594	387	2.60
横浜銀行	530	223	2.50
三井住友銀行	530	145	2.59
総合計	31,868	13,890	-

2005年6月末時点、金利は7月現在。総合計は取り扱い機関233機関の合計。

出所：2005年7月8日ニッキン(日本金融通信社)、住宅金融公庫ホームページより当社にて集計

上位10機関の「フラット35」買取申請件数シェア

SBIモーゲージは買取申請開始わずか6カ月間でシェアを拡大



取扱233機関の総合計に対して、2005年度SBIモーゲージの買取申請件数シェアは**11.36%**

SBIリース(株)～コンテンツ関連分野を主体に積極展開

<*自己ポジションによる新規リース実行金額>

(単位:百万円)



*自己ポジション=アレンジメント、転リースを除く自己アセット分

(3) ファイナンシャル・ソリューション事業

ファイナンシャル・ソリューション事業のトピックス

- (1) 日本ベリサインと協調し、ECサイトのフィッシング対策を支援
SBIベリトランスが企業向け電子メール署名ソリューションの提供を開始。
- (2) SBIベリトランスが株式会社オールアバウトと提携
ライフスタイル提案型セレクトショップ「ALLAboutスタイルストア」にクレジットカード決済の提供を開始。
- (3) SBIベリトランスが株式会社モバオクと提携
携帯専用オークションサイト「モバオク」へコンビニ決済サービスの提供を開始。

総合決済サービス事業の展開

専門決済ASP (Application Service Provider) から総合決済BSP (Business Service Provider) へ

ECコマースマーケット全体

決済手段の多様化

受託業務の拡大

クレジット
カード決済

コンビニ
決済

銀行振込

プリペイド
カード

携帯
キャリア決済

代金引換

郵便振込

一括契約・収納代行

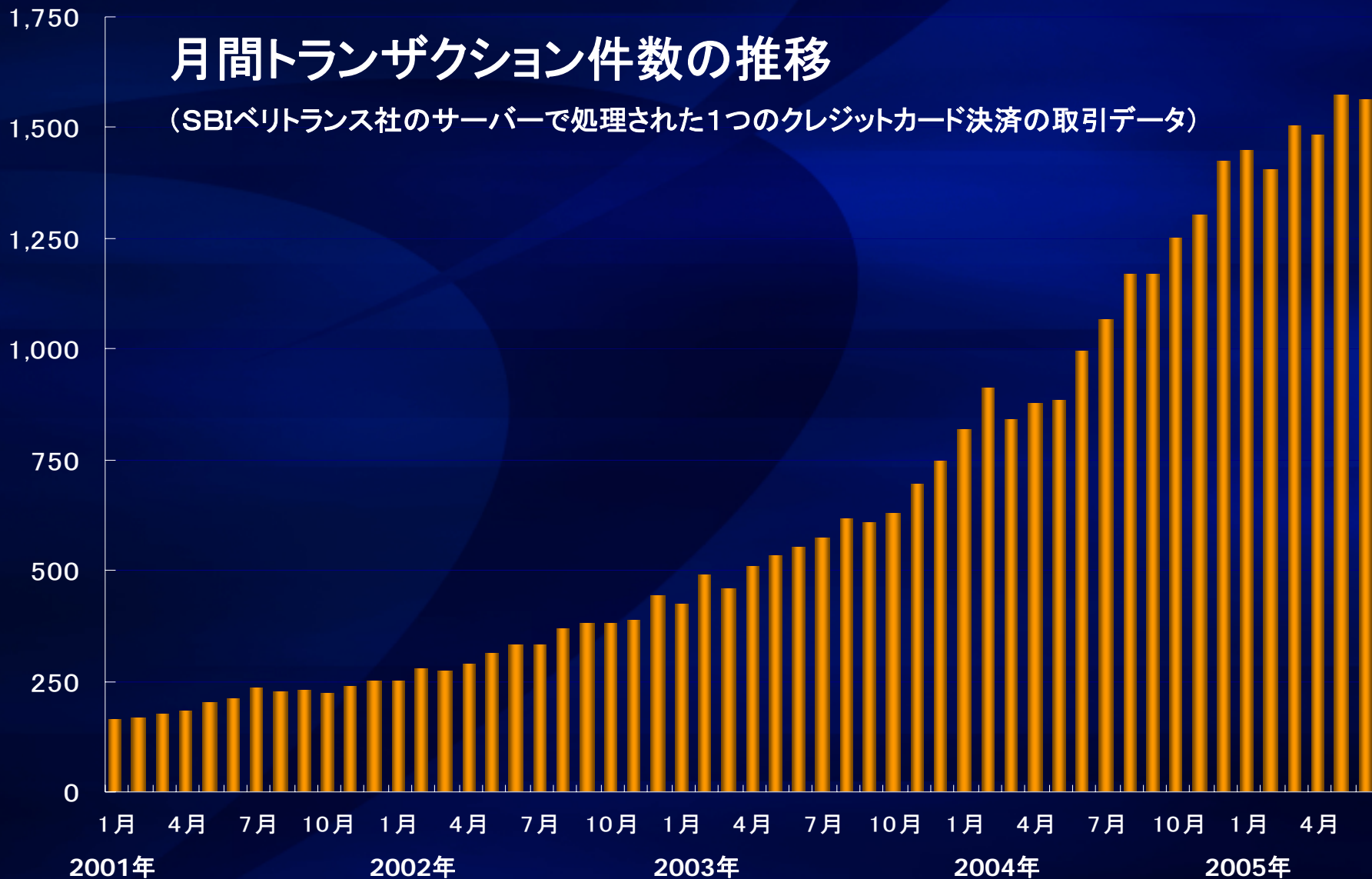
バックオフィス業務支援・受託

成長軌道に乗ったSBIベリトランス

(千件)

月間トランザクション件数の推移

(SBIベリトランス社のサーバーで処理された1つのクレジットカード決済の取引データ)



SBIベリトランスの業績が好調



Finance All



平成18年3月期の業績予想数値を上方修正

(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(単位:百万円)

	前期実績 (平成17年3月期)	前回予想 (4月21日発表)	今回修正予想 (7月21日発表)	増減率(%)
売上高	944	1,500	1,850	+23.3
経常利益	225	300	330	+10.1
当期利益	183	165	185	+12.9

【上方修正の主な要因】

ソフトバンク・エーエム(旧ソフトバンク・ファイナンス)の決済関連事業の営業譲渡

第3部

新たな事業基盤の構築

【基本的方針】

ジョイントベンチャーや戦略的なアライアンス、企業買収等は、飛躍的な企業成長を遂げる戦略的オプションとして有効であり、以下の諸点に留意し積極的に検討していく。

- ① 現行の当社グループ事業との**シナジーが見込めること。**
～新たな顧客層の開拓、新たなサービスの提供等
- ② 買収により追加的な**企業価値の創造が見込めること。**
～圧倒的な市場シェアの確保、有望な収益源の獲得等

※ただし、中長期的な株主価値の増大につなげることは極めて難しく、安易にM&Aを行うことは慎むべきであると考えております。

ジョイントベンチャーについて

金融分野を核としたネット広告代理店事業の展開



両社の強みを持ち寄る
ことでネット広告市場の
主戦場である金融分野
でNO. 1を目指す

合併会社の設立

商号: 株式会社キャナウ
資本金: 1億円



損保会社



生保会社



銀行



ネットバンク



証券会社



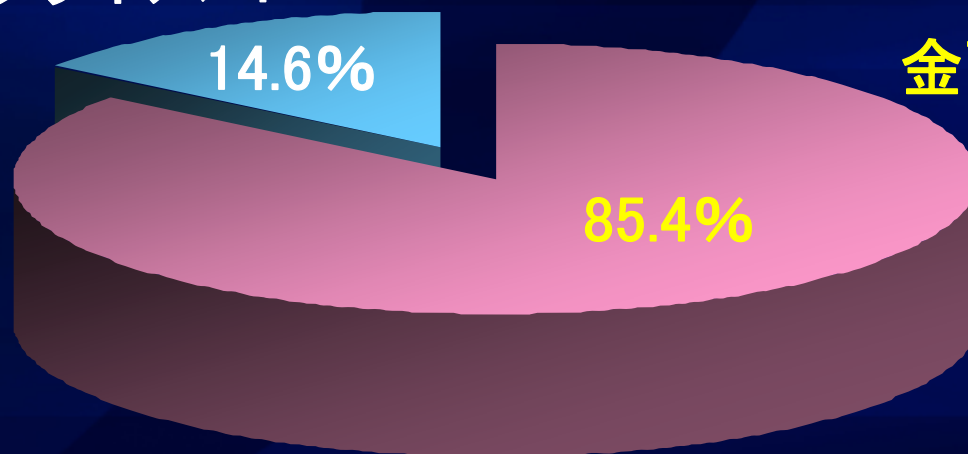
外為専門会社

インターネット広告代理店事業の展開

インターネット広告市場の金融分野において、実績に裏付けられた付加価値の高いサービスを実現しつつある。

金融分野に特化したインターネット広告代理店として、
相応の**顧客基盤を構築**

その他クライアント



金融系クライアント

- ・銀行
- ・保険会社
- ・証券、先物、外為会社
- ・クレジットカード会社
- ・ノンバンク
- ・金融系メディア

※キャナウ営業開始から2005年6月までの顧客属性

戦略的アライアンスについて

光通信の子会社ニュートン・フィナンシャル・コンサルティングと提携
生命保険の共同募集事業を開始。消費者向け金融サービスのク
ロージング機能を強化。



エスビーアイ・プロモ(株)の子会社化について

- ① 事業者向けソリューション提供サービスの拡充
- ② マーケットプレイス事業のプロモーション強化



平成17年6月30日株式を取得

【事業内容】 販売促進に関するコンサルティング業、広告代理店業

【資本金】 1億1千万円

【株主】 ファイナンス・オール:55%

(株)ネクサス:30%

(株)ネクシーズ:15%



①事業者向けソリューション提供サービスの拡充

インターネット広告代理店事業、損害保険代理店事業の強化。

ファイナンス・オールグループとの事業シナジー



モバイルマーケティングノウハウ

商材・サービスのプロモーション実施ノウハウ

【非金融機関】
情報関連比較サイト
100社以上の引越会社、40社以上の旅行代理店、20社以上のピアノ買取会社、ホスティング業者、リフォーム会社等

【金融機関】
インズウェブ、イー・ローン、SBIベリトランス
都市銀行・信託銀行7行、地方銀行・信金15行、生命保険10社、損害保険11社、その他カード会社・販売会社等50社以上

【メディア】
インズウェブ、イー・ローン
Yahoo!, Infoseek, goo, BIGLOBE, ポイントサイト、懸賞サイトなど100社以上のパートナー

【ITソリューション】
テックタンク
金融機関等に対するシステム開発・運用ノウハウ

ファイナンス・オールグループ

【ECサイト】
SBIベリトランス
1000社以上のECサイトと提携

【ファイナンシャルプランナー】
SBIモーゲージ・コンサルティング
GOODLOAN FELLOW制度によるFPネットワークなど

【不動産会社】
SBIモーゲージ
85社の提携不動産会社

【ITベンチャー】
SBIリース
約200社のリース取引先であるITベンチャー企業
SBIファイナンシャル・エージェン
約50社のリース・資産管理・トータル提供先

②マーケットプレイス事業のプロモーション強化

エスビーアイ・プロモ社が有するモバイルのマーケティングノウハウをマーケットプレイス事業のマーケティング戦略に活用



オートバイテル・ジャパン(株)との連携を強化

SBIHの出資を契機に、より一層の関係強化を図る。



第4部

今後の事業戦略

- ① 比較ポータルサイト「比較ALL」の開設
金融を核に金融を超える。総合比較サイトへの変革
- ② 新たな事業者向けソリューション提供サービス
- ③ さらなるコーポレート・ガバナンスの充実

① 比較ポータルサイト「比較ALL」の開設

利便性の高い機能と付加価値を追加・拡充し、日本最大級の総合比較サイトを目指す。

マトリックス機能

新機能

Flash機能

比較ALL™

会員登録機能

外部コンテンツ

金融・生活関連比較サイト

トランザクション・ユーザー数：年間60万人の実績

最大級のローン比較

最大級の保険比較

<http://www.hikakuall.jp>



媒体価値の向上を図り
魅力あるポータルサイトへ

比較ポータルサイト「比較ALL」のコンセプト

特定のサービスを利用する際に関連性の高いサービスも同時に紹介する事で付加価値の高いサービスを提供、比較検索サービスのクロスセルも実現する



「比較ALL」を中核にマーケットプレイス事業を拡充

「金融を核に金融を超える」～総合比較サイトへの変革～



② 新たな事業者向けソリューション提供サービス

中小企業、ベンチャー企業向けIT支援業務に参入



顧客基盤
経営支援ノウハウ



IT活用ノウハウ



営業支援ノウハウ

マーケティングノウハウ



中小企業向けにインターネット環境の整備といったIT支援や顧客開拓を手がける企業の業績が好調

中小企業、ベンチャー企業の拡大する情報武装ニーズを取り込む

③ さらなるコーポレート・ガバナンスの充実

当社グループ各社は個人情報保護に関するコンプライアンス・プログラム「**プライバシーマーク**」の取得を目指す。

以前より当社グループは情報セキュリティの重要性を認識し、各事業において万全の取り組み

個人情報保護方針の制定

- ・個人情報保護法の遵守
- ・情報セキュリティ委員会を毎週1回開催

お客様に安心感のあるサービスを提供するためには、個人情報保護の取り組みを見直し、その取り組みが適切であることを客観的に示す必要があると判断

「プライバシーマーク」取得申請

- ・SBIベリトランス ⇒ 5/18に認定
- ・当社及び子会社5社 ⇒ 7月現地調査済

情報セキュリティに関わる信頼できる高品質の
さまざまなサービスとソリューションを提供

※プライバシーマーク制度は、事業者の申請に基づき、個人情報保護に関する運用体制、規程類、記録、実施状況などの取り組みを第三者機関(JIPDEC:財団法人日本情報処理開発協会)が審査し、個人情報の取り扱いを適切に行っている事業者に対して、その旨を示すプライバシーマークを付与し、事業活動にプライバシーマークの使用を認める制度です。

ファイナンス・オールグループの事業概念図



<http://www.financeall.jp/>